斎賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 斎賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

検索

<< 2025年01月 >>

 日
 月
 火
 水
 木
 金
 土

 1
 2
 3
 4

 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11

 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18

 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25

 26
 27
 28
 29
 30
 31

最近の記事

(01/04)<u>新年のご挨拶</u> (12/27)<u>心房細動のアブレーショ</u> ンの展開

(12/27)<u>心房細動のアブレーショ</u> <u>ンの種類</u>

(12/24)<u>チョコレートと糖尿病と</u> <u>の関係</u>

(12/23)<u>タミフルはインフルエン</u> <u>ザ入院でも直ぐに服用が大事</u>

最近のコメント

<u>鉄欠乏性貧血における鉄剤の服用</u> by (09/13)

<u>23価肺炎球菌ワクチンの局所反応</u> by (07/11)

急性心不全のラシックスの効果減

弱 by (06/10)

<u>小児の腸重積・ロタウイルスワク</u> チンとの関係について by (05/02) <u>エ型糖尿病患者にスルホニル尿素</u> 薬の有効性について by (04/19)

タグクラウド

カテゴリ

<u>小児科</u>(261)

循環器(319)

<u>消化器・PPI</u>(187)

<u>感染症・衛生</u>(329)

糖尿病(160)

喘息・呼吸器・アレルギー(123)

<u>インフルエンザ</u>(119)

<u>肝臓・肝炎(67)</u>

薬・抗生剤・サプリメント・栄養

指導(58)

脳・神経・精神・睡眠障害(76)

整形外科・痛風・高尿酸血症(45)

<u>ワクチン</u>(98)

<u>癌関係</u>(14)

<u>脂質異常(31)</u>

<u>甲状腺・内分泌</u>(22)

婦人科(18)

泌尿器・腎臓・前立腺(62)

<u>熱中症</u>(7)

<< 本院でも子宮頸がんワクチン (HPV) の再開 | TOP | ARBとACE-Iは脳動脈瘤のリスク軽減 >>

2022年06月15日

帯状疱疹ワクチンの採用

帯状疱疹ワクチンの採用

<院内勉強用>

帯状疱疹ワクチンに関して当初は賛否両論ありましたが、ワクチンスケジュールにも 明記されています。

ここに来て、テレビのコマーシャルにも後押しされる感じで(?)接種を希望される方がいます。

皆様のご要望に応えようとuptodateで調べ、本院も採用の方向です。

1) 水痘帯状疱疹ウイルス (VZV) 感染症は、2つの疾患を引き起こします。 一次感染として水痘があります。

もう一つの帯状疱疹は、水痘感染からの潜在性VZVが感覚神経節内で再活性化して、 水泡性病変が噴き出す疾患です。ワクチンは両方の疾患に有効です。

細胞性免疫の低下が高齢者で起きますが、このワクチンはVZVの潜伏期間をコントロール し再活性化を制限します。

55歳以上の人では、55%にVZVに対するT細胞性免疫応答がありません。 この細胞性免疫機能の低下が再活性化に関与しています。

- 2) ワクチンの適応年齢は50歳以上ですが、60歳以上に対しては強く推奨しています。 ワクチン接種の前に抗体の有無を調べる必要はありません。
- 3) ワクチンには2種類あります。

組み換えワクチンのRZV(シングリックス)と弱毒化生ワクチンのZVL(水痘ワクチンのビゲン)です。

ネットワークによるメタ解析により、RZVの方が有効で経時的な低下もありません。 副作用はRZVの方が頻度は高いのですが日常生活に支障はありませんし、1~3日で 軽快します。重篤な副作用に差はありませんでした。

ZVLの適応は、RZVの成分にアレルギーのある人、ギランバレー症候群の心配のある人、RVZの2回接種が不可能で、1回接種を選ぶ人が対象となります。

4) 帯状疱疹に以前罹患したことのある人も、50歳以上ならワクチンの適応です。 しかし、接種の時期に関しては不明です。

帯状疱疹そのものにより免疫が高められているからです。 概ね1年は間を開けるのが 良いようです。

- 5) 以前にZVLを受けた患者は、その後にRZVを2回接種しても安全なので推奨します。 間隔はACIPによりますと、8週間としています。
- 6) 有効性に関しては、50歳以上で97.2%との報告があります。 70歳以上を対象に3.7年間追跡調査をしていますが、90%有効との事です。
- 7) RZVは筋注を2回行います。間隔は2~6か月とされています。 このスケジュールは、帯状疱疹の既往歴やZVLの接種歴と関係なく適応されます。 2回目の接種が6か月を過ぎても問題はありません。再スタートの必要もありません。
- 8) 他のワクチンとの同時接種も可能です。
- 9) 有害事象

2回目の方が軽く済みます。また70歳以上の人の方が軽いようです。 全身症状として

- ・筋肉痛(44.7%)・疲労(44.5%)・頭痛(37.7%)
- ・悪寒シバリング(26.8%) ・発熱(20.5%) ・胃腸症状(17.3%) 日常生活への支障はプラセボで2.4%に対して、ワクチンでは10.8%でした。

<u>日記</u>(31) <u>その他</u>(102)

過去ログ 2025年01月(1) 2024年12月(14) 2024年11月(12) 2024年09月(14) 2024年08月(12) 2024年07月(15) 2024年06月(14) 2024年05月(14) 2024年04月(12) 2024年03月(14) 2024年02月(13) 2024年01月(19) 2023年12月(17) 2023年11月(13) 2023年10月(15) 2023年09月(12) <u>2023年08月</u>(16) 2023年07月(15) 2023年06月(14) 2023年05月(15) 2023年04月(15) 2023年03月(15) 2023年02月(14) 2023年01月(15) 2022年12月(12) 2022年11月(16) 2022年10月(15) 2022年09月(13) 2022年08月(17) 2022年07月(13) 2022年06月(15) 2022年05月(15) 2022年04月(14) 2022年03月(15) 2022年02月(14) 2022年01月(16) 2021年12月(14) 2021年11月(17) <u>2021年10月</u>(17) 2021年09月(13) 2021年08月(16) 2021年06月(16) 2021年05月(16) 2021年04月(14) 2021年03月(18) 2021年02月(19) 2021年01月(16) 2<u>020年12月</u>(17) 以降はカテゴリーで検索してくだ さい。

RDF Site Summary RSS 2.0



